

テーマ；『発達特性を持つ精神障がい者への職域における支援の在り方を再考する（仮）』

～コロナ禍がもたらした変化の光と影とは？～

学会長；山口県産業医会 会長 塩田直樹（Zoom ホスト）

開催候補日；2021(令和 3)年 2 月 7 日（日）

開催方法；Zoom（有料版）を活用した Web 学会＋リアル会場\*<sup>1</sup>（単位必須者のみ、人数制限あり）で開催

①Web 学会（演者も座長も事前参加登録者も原則 Zoom で URL 招待され参加）、参加費無料

②リアル会場\*<sup>1</sup>は日本医師会認定産業医研修単位必須者用で、事前登録制（先着 名、参加費¥1,000）

\* 1 リアル会場（予約済み）；周南地域地場産業振興センター（周南市鼓海 2 丁目 118-24）

参加者管理

①Web 学会参加希望者は事前に事務局にメールを送信し、事務局が URL で招待

\*2 検討事項； web 参加者管理リストでの単位承認の許可が出れば共同ホスト画面で出席管理

②リアル会場は事前登録制とし、受付で参加費を徴収

学会構成；山口県産業医会（主催）、山口県医師会（共催）、山口労働局（後援）、山口県産業看護研究会（後援）、

山口産業保健総合支援センター（後援）、山口県労働基準協会（後援、大会事務局、共同ホスト）

開催内容；

12:15～ 入室可能（事務局による画面及び接続サポート（共同ホストによる参加許可）

12:45～ 大会長挨拶・注意事項説明

13:00～ 教育講演（50 分講義＋10 質疑応答）

座長；中村 洋（山口県医師会常任理事）

演者；東海大学医学部専門診療学系精神科学 准教授 三上 克央

『発達障害の評価と対応－職場での問題を中心に－』 11/20 確定

14:00～ シンポジウム（シンポジスト口演(20 分)×4、10 分休憩（質問集約）、総合シンポジウム(20 分)）

共同座長；塩田直樹（第 71 回山口県産業衛生学会 学会長）、

松原敏郎（山口大学医学部 精神科神経科 准教授）

・シンポジスト 1（20 分）秋田大学教育文化学部こども発達・特別支援講座 准教授 前原和明

『職業リハビリテーション場面における自己理解の支援について』 11/24 確定

・シンポジスト 2（20 分）障害者職業センター 所長 松原孝恵

『障害者職業センターの支援の実際と課題』 11/20 確定

・シンポジスト 3（20 分）鳴滝園障害者就業・生活支援センターテール 吉屋美鈴 11/20 確定

『障害者就労・生活支援センターの活動の実際と課題について（仮）』

・シンポジスト 4（20 分）株式会社 LITALICO 事業部ヒューマンリソースグループ 陶貴行

『外部 EAP の活動の実際と課題について（仮）』

～10 分休憩（チャットで投稿された質問事項の整理）～

・総合討論（20 分）①自己理解をもとにした合理的配慮の在り方とその支援

②事業所、産業保健専門職、外部 EAP との連携の在り方

③障害のありなしに関係なく“皆が”自分らしく働くための“ヒント”とは？

16:00～ 大会長挨拶、引き続いて 5 分程度休憩の後に山口県産業医会総会（30 分程度）

16:30～ 締めの挨拶

- ・参加希望者は、TO 山口県産業衛生学会事務局/CC 山口県医師会事務局に、参加表明と連絡用メールアドレスを送付する（なお、CC は日本医師会認定産業医単位が必要な人のみとし、認定産業医番号を併記させる）
- ・事務局は参加希望者に Zoom URL とミーティング ID、パスワードを送付する